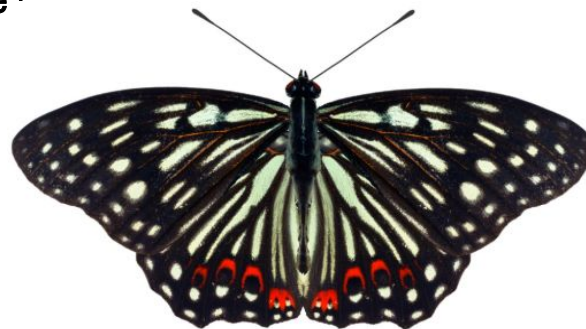


タテハチョウ科 (Nymphalidae)



属 Dichorragia
 種小名 nesimachus
 英名
 和名 **スミナガシ**
 分布 日本～アフガニスタン
 開長 74mm
 食草 [アワブキ、ヤマビワなど](#)

Dichorragia属はスミナガシが代表。日本～タイ・ビルマ・フィリピン・Sundalandに生息する nesimachusとニューギニアとモルッカ諸島に生息する大型のninusの2種。



属 Hestina
 種小名 assimilis
 英名
 和名 **アカボシゴマダラ**
 分布 東アジア
 開長 85mm ♂
 食草 [奄美大島ではクワノハエノキ](#)

Hestina属は、ゴマダラチョウが代表。中国大陸を中心として台湾や日本の奄美大島にも分布する。成虫はエノキ科のあるところで飛翔する。assimilisは台湾ではマダラに擬態。



属 Apatura
 種小名 metis
 英名
 和名 **コムラサキ**
 分布 欧州中東部～日本
 開長 63mm
 食草 シダレヤナギ、ウンリュウヤマギ、コゴメヤナギ

Apatura属の分布はヨーロッパからアジア、北米。飛翔は敏捷でよく滑空する。昼間は樹液や糞に集まる。食草はヤナギ科。



属 Mymathyma
 種小名 schrenkii
 英名 SchrenkiEmperor
 和名 **シロコムラサキ**
 分布 韓国・東中国
 開長 76mm
 食草 [ハルニレ](#)